

足立区の景況

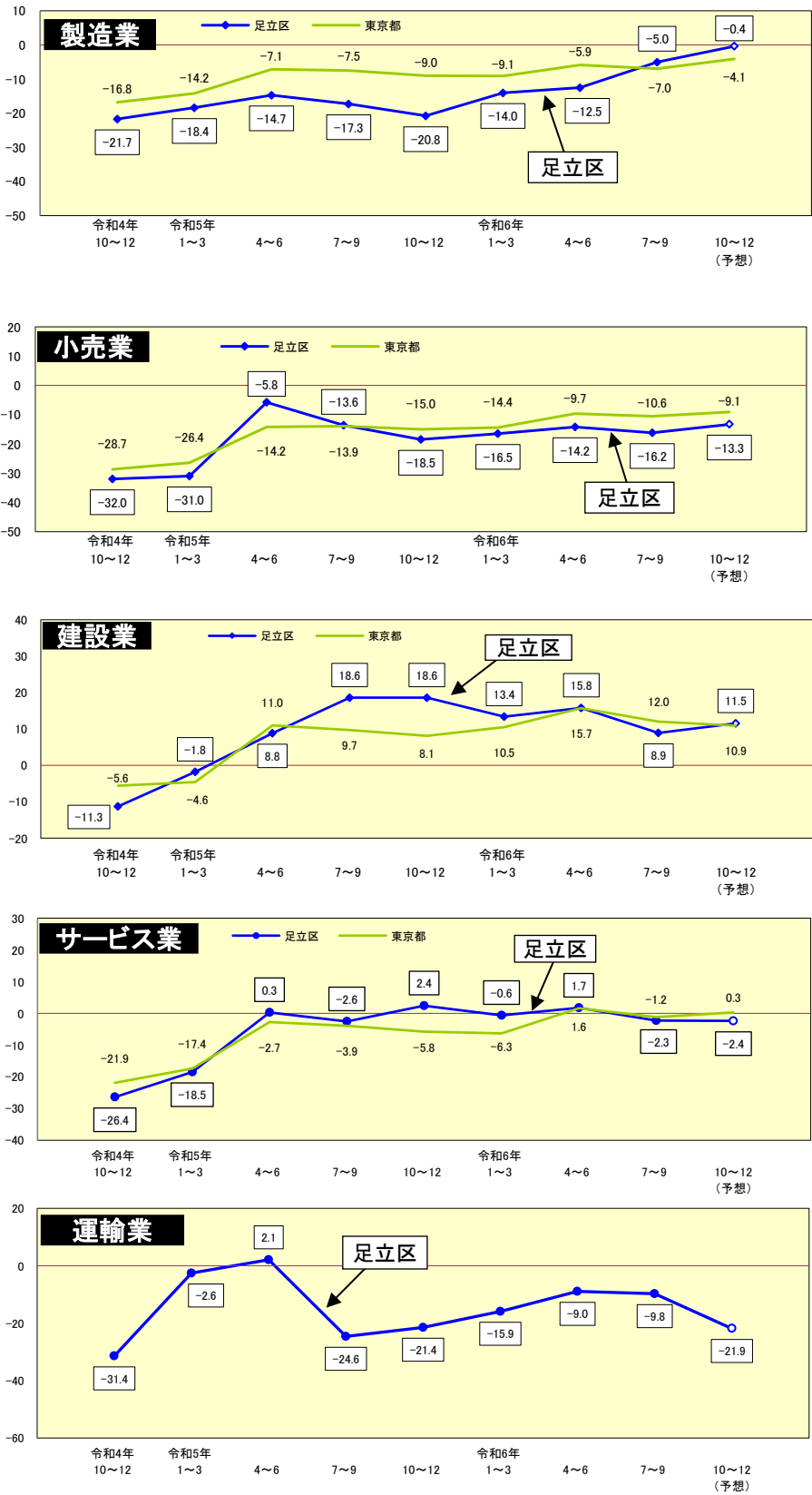
これは、令和 6 年 9 月上旬～10 月上旬に調べた区内中小企業の
景気動向と、これから先 3 ヶ月間（令和 6 年 10 月～12 月）の予想をまと
めたものです。

調査対象	製造業 130 社	小売業 74 社
	建設業 72 社	サービス業 58 社
	運輸業 43 社	
調査方法	面接聴取、郵送アンケート（運輸業）	
調査機関	一般社団法人 東京都信用金庫協会	
分析・作成	株式会社 東京商工リサーチ	

	 A	 B	 C	 D	 E	 F	 G
	好調 ←			普通	→ 不調		
製造業	20 以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31 以下
小売業	10 以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41 以下
建設業	20 以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31 以下
サービス業	15 以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36 以下
運輸業	15 以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36 以下

製造業	 E →  D ...  C
業況は 8 ポイント増の-5 と悪化幅が大幅に縮小した。 売上額は 10 ポイント増の 11 と増加幅がかなり拡大し、 収益は 4 ポイント増の-5 と多少改善した。 価格動向は、販売価格は 6 ポイント増の 29 と上昇幅がかなり拡大し、原材料価格は 2 ポイント増の 54 と上昇が幾分強まった。原材料在庫は 1 ポイント減の-2 と適正水準が続いた。	
小売業	 D →  D ...  D
業況は 2 ポイント減の-16 と低調感がやや強まった。 売上額は 7 ポイント減の-5 と増加から減少に転じ、収益は 3 ポイント減の-17 と減益幅がわずかに拡大した。 価格動向は、販売価格は 5 ポイント増の 34、仕入価格は 4 ポイント増の 54 とともに上昇が若干強まった。在庫は 2 ポイント増の-2 と適正水準となった。	
建設業	 B →  C ...  B
業況は 7 ポイント減の 9 と好調感が大きく後退した。 売上額は 8 ポイント減の 17、収益は 8 ポイント減の 4 とともに増加幅がかなり縮小した。 価格動向は、請負価格は 3 ポイント減の 28 と上昇幅がやや縮小し、材料価格は 6 ポイント減の 52 と上昇幅が大幅に縮小した。在庫は 3 ポイント減の 0 と過剰から適正水準となった。	
サービス業	 C →  C ...  C
業況は 4 ポイント減の-2 と悪化に転じた。 売上額は 10 ポイント減の 1 と増加幅が大きく縮小し、収益は 7 ポイント減の-1 と水面下に落込んだ。 価格動向は、料金価格は 1 ポイント増の 16、材料価格は 1 ポイント減の 28 とともに前期並の上昇が続いた。	
運輸業	 D →  D ...  E
業況は 1 ポイント減の-10 と前期並となった。 売上額は 7 ポイント減の-16 と減少幅が大幅に拡大し、収益は 1 ポイント減の-17 と前期同様の減少幅となった。 価格動向は、サービス価格は 3 ポイント増の 11 と上昇をやや強め、仕入価格は 18 ポイント減の 56 と上昇が大きく弱まり落ち着きを見せた。	

足立区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



足立区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		建設業		サービス業		運輸業	
第1位	原材料高	50.0 %	同業者間の競争の激化	29.7 %	材料価格の上昇	54.2 %	同業者間の競争の激化	27.6 %	人手不足	75.0 %
第2位	売上の停滞・減少	28.5 %	売上の停滞・減少	25.7 %	人手不足	43.1 %	売上の停滞・減少	25.9 %	人件費の増加	42.9 %
第3位	利幅の縮小	23.8 %	仕入先からの値上げ要請	23.0 %	同業者間の競争の激化	23.6 %	人手不足	24.1 %	売上の停滞・減少 利幅の縮小	28.6 %
第4位	人手不足	19.2 %	大型店との競争の激化	18.9 %	下請の確保難	16.7 %	人件費の増加	22.4 %	仕入価格の上昇	25.0 %
第5位	同業者間の競争の激化	16.9 %	人手不足	17.6 %	売上の停滞・減少 利幅の縮小 人件費の増加	15.3 %	材料価格の上昇	20.7 %	人件費以外の経費の増加 車両の老朽化	17.9 %

足立区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		建設業		サービス業		運輸業	
第1位	経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	60.8 %	人材を確保する	48.6 %	経費を節減する	44.8 %	人材を確保する	60.7 %
第2位	販路を広げる	54.6 %	品揃えを改善する 宣伝・広告を強化する	25.7 %	経費を節減する	45.8 %	販路を広げる	34.5 %	経費を節減する 車両を新規導入・修繕する	32.1 %
第3位	人材を確保する	21.5 %	売れ筋商品を取り扱う	18.9 %	販路を広げる	36.1 %	人材を確保する	25.9 %	販路を広げる 提携先を見つける 労働条件を改善する	21.4 %
第4位	新製品・技術を開発する	13.1 %	商店街事業を活性化させる	10.8 %	情報力を強化する	18.1 %	宣伝・広告を強化する	22.4 %	教育訓練を強化する	10.7 %
第5位	情報力を強化する	10.8 %	店舗・設備を改装する 仕入先を開拓・選別する 人材を確保する	8.1 %	技術力を高める	15.3 %	教育訓練を強化する 労働条件を改善する	10.3 %	新しい事業を始める	7.1 %

注）サービス業は平成 22 年 1～3 月期からデータの継続性を重視するため、一般社団法人東京都信用金庫協会が調査したデータを使用しています。

※運輸業の DI 値について 今年度より、令和 4 年度以降の運輸業の DI 値として修正値を参照しています。

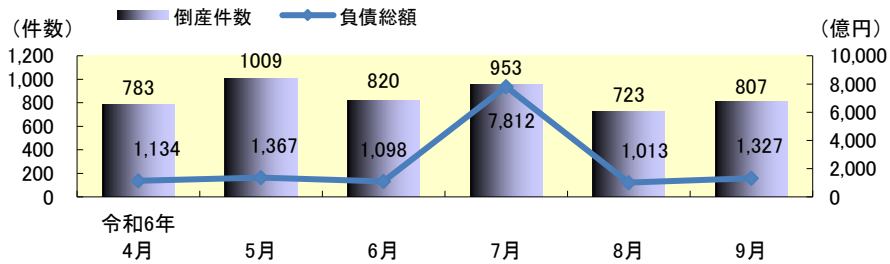
※来期予測について 今後の見通しについては、社会情勢等の影響により実態と差異が生じる可能性がございます。

全国、東京都、足立区の企業倒産動向（令和6年7～9月期）

【(株)東京商エリサーチ調べ】

1.全国の倒産動向

(1)概況:直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



全国の倒産動向は、今期（令和6年7～9月）は件数では2,483件と前期（令和6年4～6月）より129件減少し、負債総額では10,152億円と6,553億円増加した。

(2)大型倒産

- ①MSJ 資産管理（株）/愛知県/航空機開発製造/641,300百万円/特別清算
- ②（株）環境経営総合研究所/東京都/新素材紙パウダー製造ほか / 24,610百万円/会社更生法
- ③（株）クレサービス/広島県/船舶製造、修繕業/ 10,961百万円/特別清算

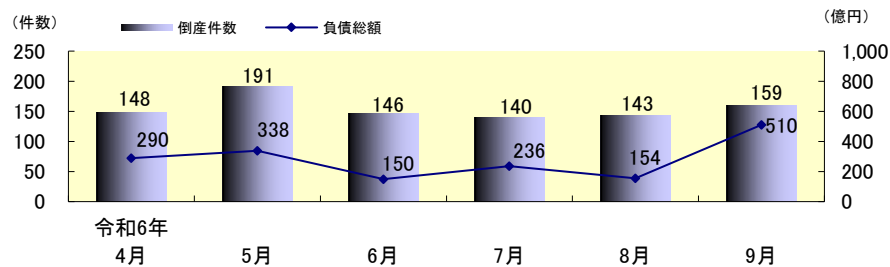
2.東京都の倒産動向

(1)概況

	前年同期 令和5年 7～9月	前期 令和6年 4～6月	今期 令和6年 7～9月	前期比 (増加率)	前年同期比 (増加率)
件数	425	485	442	-8.9%	4.0%
負債総額(億円)	1,333	777	899	15.7%	-32.6%

※負債総額について、「億円」単位以下を四捨五入しているため、表とグラフで誤差がございます。

(2)直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



東京都の企業倒産は、442件（前期比8.9%減）と前期から減少した。業種別にみると、製造業と小売業で倒産件数が増加している。
負債総額は899億円（同15.7%増）と増加し、業種別にみると、製造業が最多であった。

(3)原因別の倒産動向

	前年同期 令和5年7～9月		前期 令和6年4～6月		今期 令和6年7～9月			
	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
放漫経営	28	75	53	108	49	306	-7.5%	75.0%
過小資本	5	2	3	1	3	7	0.0%	-40.0%
他社倒産の余波	30	308	36	47	28	28	-22.2%	-6.7%
既往のシワ寄せ	43	523	54	223	41	187	-24.1%	-4.7%
販売不振	299	331	324	348	312	351	-3.7%	4.3%
売掛金等回収難	1	8	2	14	0	0	-100.0%	-100.0%
信用性低下	2	21	2	9	3	1	50.0%	50.0%
在庫状態悪化	0	0	0	0	2	3	-	-
設備投資過大	2	37	1	0	1	0	0.0%	-50.0%
その他	15	24	10	23	3	11	-70.0%	-80.0%
合計	425	1,333	485	777	442	899	-8.9%	4.0%

(4)業種別の倒産動向

	前年同期 令和5年7～9月		前期 令和6年4～6月		今期 令和6年7～9月			
	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
製造業	32	46	22	73	35	297	59.1%	9.4%
卸売業	58	100	94	99	70	130	-25.5%	20.7%
小売業	34	43	43	115	45	20	4.7%	32.4%
サービス業	107	374	118	126	102	130	-13.6%	-4.7%
建設業	46	53	54	60	54	57	0.0%	17.4%
不動産業	26	65	19	28	18	68	-5.3%	-30.8%
情報通信業・運輸業	62	68	71	101	70	58	-1.4%	12.9%
宿泊業・飲食サービス業	40	205	37	43	30	108	-18.9%	-25.0%
その他	20	374	27	129	18	27	-33.3%	-10.0%
合計	425	1,333	485	777	442	899	-8.9%	4.0%

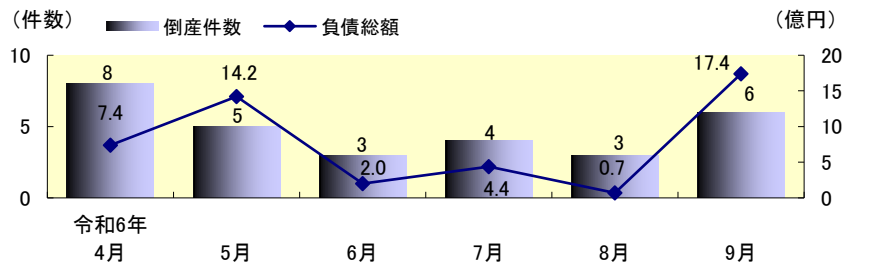
3.足立区の倒産動向

(1)概況

	前年同期 令和5年 7～9月	前期 令和6年 4～6月	今期 令和6年 7～9月	前期比 (増加率)	前年同期比 (増加率)
件数	18	16	13	-18.8%	-27.8%
負債総額(百万円)	846	2,381	2,255	-5.3%	166.5%

※負債総額について、表は「百万円」単位、グラフは「億円」単位以下を四捨五入しているため、合算値に誤差がございます。

(2)直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



足立区の倒産動向は、件数は13件（前期比18.8%減）と前期から減少した。負債総額は22億5,500万円と前期比約1億2,600万円減少した。
業種別にみると、卸売業で5件倒産しており、最多負債総額も卸売業の17億7,200万円であった。

(3)原因別の倒産動向

	前年同期 令和5年7～9月		前期 令和6年4～6月		今期 令和6年7～9月			
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
放漫経営	1	10	1	10	2	30	100.0%	100.0%
過小資本	0	0	0	0	0	0	-	-
他社倒産の余波	1	50	1	600	0	0	-100.0%	-100.0%
既往のシワ寄せ	3	260	6	1,484	0	0	-100.0%	-100.0%
販売不振	13	526	7	255	10	2,052	42.9%	-23.1%
売掛金等回収難	0	0	0	0	0	0	-	-
信用性低下	0	0	0	0	0	0	-	-
在庫状態悪化	0	0	0	0	1	173	-	-
設備投資過大	0	0	0	0	0	0	-	-
その他	0	0	1	32	0	0	-100.0%	-
合計	18	846	16	2,381	13	2,255	-18.8%	-27.8%

(4)業種別の倒産動向

	前年同期 令和5年7～9月		前期 令和6年4～6月		今期 令和6年7～9月			
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
製造業	1	20	1	1,204	1	18	0.0%	0.0%
卸売業	2	60	3	71	5	1,772	66.7%	150.0%
小売業	2	66	3	640	2	185	-33.3%	0.0%
サービス業	2	120	1	10	1	20	0.0%	-50.0%
建設業	5	288	4	342	3	230	-25.0%	-40.0%
不動産業	0	0	1	30	0	0	-100.0%	-
情報通信業・運輸業	3	94	2	40	1	30	-50.0%	-66.7%
宿泊業・飲食サービス業	3	198	0	0	0	0	-	-100.0%
その他	0	0	1	44	0	0	-100.0%	-
合計	18	846	16	2,381	13	2,255	-18.8%	-27.8%

発行日:令和6年12月 発行:足立区
編集:足立区 産業経済部 産業政策課
住所:東京都足立区中央本町 1-17-1 TEL:03-3880-5182(直通)